

まちの話題

My Town Topics

幅広い世代に愛され 100 万人突破

和歌山市民図書館来館者数 100 万人突破

9/18 土

昨年6月にオープンした市民図書館の来館者数が100万人を突破しました。

100万人目の来館者となった塩谷さんご家族には記念品として図書館オリジナルの風呂敷などが贈られました。長女で小学4年生の心悠さんは「すごい偶然にびっくりしました。きれいな図書館だし、これからも利用したい。」と喜んでいました。



小園さん (写真左)、松川さん (写真右)

市高バッテリーがドラフト1位指名

プロ野球ドラフト会議 市立和歌山高校から2人が指名 10/11 日

プロ野球ドラフト会議で市立和歌山高等学校から、投手の小園 健太さんが横浜 DeNA ベイスターズ、捕手の松川 虎生さんが千葉ロッテマリーンズに、共にドラフト1位で指名されました。同じ高校からバッテリーでの1位指名は史上初の快挙です。中学時代からバッテリーを組み、良きライバルとして切磋琢磨してきた親友の2人が、プロの世界へ進むことになります。

小園さんは「先発投手として、球界を代表するピッチャーになりたい」、松川さんは「皆さんから愛される、打てる捕手になりたい。」と強い決意を語りました。



新型コロナ医療従事者へ慰労金

「塚本治雄基金」「新型コロナウイルスささえ愛基金」による新型コロナウイルス感染症対策関係慰労金1億2,300万円の贈呈 10/1 金

新型コロナ対策に貢献してくれた、医師や看護師への慰労金の贈呈式が和歌山ビッグ愛で行われました。

この慰労金は「塚本治雄基金」「新型コロナウイルスささえ愛基金」を活用したもので、医療従事者を代表し、和歌山市医師会の小川事務局長に、市内の医師、看護師約1,000人と、ワクチン接種に協力した約280の医療機関への慰労金の目録が贈呈されました。



ありがとう さようなら 市民会館

和歌山市民会館 館内見学&閉館式

9/29 水・30 木

昭和54年の開館から40年以上、市民の皆様にも親しまれてきた和歌山市民会館が閉館を迎えました。最後に行われた館内見学と閉館式には多くの方が訪れ、記念撮影等を楽しみながら、市民会館の最後の姿を見届けました。友人と訪れた大学生の川原 朋也さんは「小学校の行事や大学の入学式で使いました。人生の節目にはいつも訪れていた思い出深い場所です。」と、市民会館での思い出を懐かしんでいました。